

English Reading & Writing

責 任 者・コーディネーター	外国語学科英語分野 松田 竜宙 助教		
担当講座・学科(分野)	外国語学科英語分野		
対象学年	1	区分・時間数 (1 コマ 2 時間換算)	講義 30 時間 (15 コマ)
期 間	後期		
単 位 数	2 単位		

・ねらい

英語で書かれた医療と健康に関する文章の内容を理解する力を伸ばし、その背景をも深く理解する態度を養う。さらに、習得した表現を用いて、読み取った情報や自分の考えを英語で表現する技能の基礎を学修する。これにより、将来医学論文を読み、書くうえで必要な技能を身につけることができる。また、将来、チーム医療で役立つ適切な情報収集と提供のためのコミュニケーション能力を向上させることができる。

・学修目標

1. 英語の音声を聴いて、英文の内容を理解できる。
2. 英文を正しく音読できる。
3. 英文の内容を日本語で説明できる。
4. 医療に関する重要表現が理解できる。
5. 学修した語彙・表現を用いて、伝えたいことを英文で表現できる。

・薬学教育モデル・コア・カリキュラム（令和4年度改訂版）対応項目

B-2-1 対人援助のためのコミュニケーション

・学修事項

1. 英語の音声の聴き取り、および、英文の内容理解
2. 英文の正しい音読
3. 日本語による英文の内容の説明
4. 医療に関する重要表現の理解
5. 伝えたい内容を英文で表現すること

・この科目を学ぶために関連の強い科目

English Speaking & Listening、実践英語、科学英語

・この科目を学んだ後につなげる科目

薬学実践英語 1、薬学実践英語 2

月日	曜日	時限	講座・分野	担当教員	講義内容/到達目標
9/4	木	3	英 語 分 野	松田 竜宙 助教	授業ガイダンス、基本的な英文法の説明 1. 基本的な英文法を理解し、英文法に基づいて英文の読み書きができる。 2. 英文を読んでいて知らない単語がある場合に、英文法の知識に基づいて辞書を引くことができる。 事後学修：講義で学修した語彙を復習する。
9/5	金	3	英 語 分 野	松田 竜宙 助教	Unit 1: Sense of Taste and Eating Habits 1. 基本的な英文法を理解し、英文法に基づいて英文の読み書きができる。 2. 味覚と食習慣の関係について理解し、英語で簡潔に表現できる。 3. 正しい発音で本文を音読し、内容や要点を日本語で説明できる。 事前学修：教科書 pp. 6-7 本文を読んで単語を調べ、内容を理解しておく。教科書 p. 7 Comprehension Check の問題を解く。
9/11	木	3	英 語 分 野	松田 竜宙 助教	Unit 1: Receptors as Drug Targets 1. 味覚と食習慣の関係について理解し、英語で簡潔に表現できる。 2. 正しい発音で本文を音読し、内容や要点を日本語で説明できる。 3. 音声を聞いて英文の内容を把握し、書き取ることができる。 事前学修：教科書 p. 8 Grammar & Exercises, Listening Practice の問題を解く。p. 9 Further Practice の問題を解く。
9/18	木	3	英 語 分 野	松田 竜宙 助教	Unit 3: Dangers of Internet Addiction 1. インターネット依存症について理解し、英語で簡潔に表現できる。 2. 正しい発音で本文を音読し、内容や要点を日本語で説明できる。 事前学修：教科書 pp. 14-15 本文を読んで単語を調べ、内容を理解しておく。教科書 p. 15 Comprehension Check の問題を解く。
9/25	木	3	英 語 分 野	松田 竜宙 助教	Unit 3: Dangers of Internet Addiction 1. インターネット依存症について理解し、英語で簡潔に表現できる。 2. 正しい発音で本文を音読し、内容や要点を日本語で説明できる。 3. 音声を聞いて英文の内容を把握し、書き取ることができる。

					事前学修：教科書 p.16 Grammar & Exercises の問題を解く。p. 17 Listening Practice、Further Practice の問題を解く。
10/2	木	3	英 語 分 野	松田 竜宙 助教	Unit 6: Global Cooperation to Prevent Dementia 1. 認知症に関する世界の現状について理解し、英語で簡潔に表現できる。 2. 正しい発音で本文を音読し、内容や要点を日本語で説明できる。 事前学修：教科書 pp. 26-27 本文を読んで単語を調べ、内容を理解しておく。教科書 p. 27 Comprehension Check の問題を解く。
10/23	木	3	英 語 分 野	松田 竜宙 助教	Unit 6: Global Cooperation to Prevent Dementia 1. 認知症に関する世界の現状について理解し、英語で簡潔に表現できる。 2. 正しい発音で本文を音読し、内容や要点を日本語で説明できる。 3. 音声を聞いて英文の内容を把握し、書き取ることができる。 事前学修：教科書 p. 28 Grammar & Exercises, Listening Practice の問題を解く。p. 29 Further Practice の問題を解く。
10/30	木	3	英 語 分 野	松田 竜宙 助教	Unit 8: Need for Disaster Medicine: DMAT and JMAT 1. 災害時における医療体制について理解し、英語で簡潔に表現できる。 2. 正しい発音で本文を音読し、内容や要点を日本語で説明できる。 事前学修：教科書 pp. 34-35 本文を読んで単語を調べ、内容を理解しておく。教科書 p. 35 Comprehension Check の問題を解く。
11/6	木	3	英 語 分 野	松田 竜宙 助教	Unit 8: Need for Disaster Medicine: DMAT and JMAT 1. 災害時における医療体制について理解し、英語で簡潔に表現できる。 2. 正しい発音で本文を音読し、内容や要点を日本語で説明できる。 3. 音声を聞いて英文の内容を把握し、書き取ることができる。 事前学修：教科書 p. 36 Grammar & Exercises, Listening Practice の問題を解く。p. 37 Further Practice の問題を解く。
11/13	木	3	英 語 分 野	松田 竜宙 助教	Unit 10: Ethical Implications of Prenatal Testing 1. 新型出生前診断とその倫理的問題について理解し、英語で簡潔に表現できる。 2. 正しい発音で本文を音読し、内容や要点を日本語で説明できる。 事前学修：教科書 pp. 42-43 本文を読んで単

					語を調べ、内容を理解しておく。教科書 p. 43 Comprehension Check の問題を解く。
11/20	木	3	英 語 分 野	松田 竜宙 助教	Unit 10: Ethical Implications of Prenatal Testing 1. 新型出生前診断とその倫理的問題について理解し、英語で簡潔に表現できる。 2. 正しい発音で本文を音読し、内容や要点を日本語で説明できる。 3. 音声を聞いて英文の内容を把握し、書き取ることができる。 事前学修：教科書 p. 44 Grammar & Exercises の問題を解く。 p. 45 Listening Practice、Further Practice の問題を解く。
11/27	木	3	英 語 分 野	松田 竜宙 助教	Unit 11: ES Cells and iPS Cells 1. ES 細胞・iPS 細胞と再生医療について理解し、英語で簡潔に表現できる。 2. 正しい発音で本文を音読し、内容や要点を日本語で説明できる。 事前学修：教科書 pp. 46 本文を読んで単語を調べ、内容を理解しておく。
12/4	木	3	英 語 分 野	松田 竜宙 助教	Unit 11: ES Cells and iPS Cells 1. ES 細胞・iPS 細胞と再生医療について理解し、英語で簡潔に表現できる。 2. 正しい発音で本文を音読し、内容や要点を日本語で説明できる。 3. 音声を聞いて英文の内容を把握し、書き取ることができる。 事前学修：教科書 p. 47 Comprehension Check の問題を解く。 p. 48 Grammar & Exercises、Listening Practice の問題を解く。 p. 49 Further Practice の問題を解く。
12/17	水	3	英 語 分 野	松田 竜宙 助教	Unit 14: Towards a More Inclusive Society 1. 共生型社会とパラリンピックの関わりについて理解し、英語で簡潔に表現できる。 2. 正しい発音で本文を音読し、内容や要点を日本語で説明できる。 総括評価：中間試験を行う。 事前学修：教科書 pp. 58-59 本文を読んで単語を調べ、内容を理解しておく。教科書 p. 59 Comprehension Check の問題を解く。
12/17	水	4	英 語 分 野	松田 竜宙 助教	Unit 14: Towards a More Inclusive Society 1. 共生型社会とパラリンピックの関わりについて理解し、英語で簡潔に表現できる。 2. 正しい発音で本文を音読し、内容や要点を日本語で説明できる。 3. 音声を聞いて英文の内容を把握し、書き取ることができる。 事前学修：教科書 p. 60 Grammar & Exercises,

					Listening Practice の問題を解く。p. 61 Further Practice の問題を解く。
--	--	--	--	--	--

・ディプロマポリシーとこの科目関連

1. 薬剤師として医療に携わる職業であることを理解し、高い倫理観と豊かな人間性、及び社会の変化に柔軟に対応できる能力を有しているもの。	△
2. 地域における人々の健康に関心をもち、多様な価値観に配慮し、献身的な態度で適切な医療の提供と健康維持・増進のサポートに寄与できるもの。	
3. チーム医療に積極的に参画し、他職種の相互の尊重と理解のもとに総合的な視点をもってファーマシューティカルケアを実践する能力を有するもの。	
4. 国際的な視野を備え、医療分野の情報・科学技術を活用し、薬学・医療の進歩に資する総合的な素養と能力を有するもの。	◎

・評価事項とその方法

総括評価：定期試験(記述式 20%、論述式 20%、MCQ30%)、第 14 回講義で行う中間試験(記述式 5%、MCQ20%)、各講義における発表(5%)

形成的評価：講義毎の振り返りシートで理解度を確認し、フィードバックする。

学修事項	DP	中間試験	レポート	小テスト	定期試験	発表	その他	合計
1、2	4					5		5
3、4、5	1、4	25			70			95
合計		25			70	5		100

・教科書・参考書等（教：教科書 参：参考書 推：推薦図書）

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	Mindfulness	Yasuko Onjohji 他	Nan'un-do	2016

・特記事項・その他

1. 授業の中で扱うトピックについて、グループワークやディスカッションの機会を設ける場合もある。
2. 事後学修として、WebClass で課題を課す場合もある。
3. 小テスト、レポート等は、採点および添削の上、返却する。
4. 事前・事後学修および学修時間
学修内容の理解を深め定着を図るために、授業範囲については必ずわからない単語や表現の意味を調べ、概要をまとめてから授業に臨む。事前学修の時間は 120 分程度を要する。事後学修として復習する際は、当日の授業内容、特に、教員が強調した重要事項が理解できているかどうかを確認し、疑問点は早めに解決する。なお、事後学修の時間も 120 分程度を要する。
5. 成績確定後に希望者には定期試験の成績を開示する。希望者は科目責任者に連絡すること。

当該科目に関連する実務経験の有無 無

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	ノート型 PC	1	講義資料の提示